



No. 3 天気の様子 (2)	名前	組 番 /10問
-----------------	----	----------

1 次の [ ] のうち正しいものを○で囲みましょう。

晴れの日、日光が〔① 地面・空気〕をあたため、それから〔② 地面・空気〕をあたためて気温が上がる。そのため、気温が最も高くなるのは、正午からずれた〔③ 午前10時・午後2時〕ごろになりやすい。

2 水のゆくえについて、次の ( ) に当てはまる言葉を書きましょう。

1 雨がやんでしばらくすると、

土の上のできた水たまり

しばらくたった後

水たまりは、

(④ )。



2 土の上のできた水たまりがしばらくたった後、右の図のようになった主なわけは、水たまりの水が

(⑤ ) となって、空気中に出ていったからです。

3 水が⑤となって、空気中に出ていくことを、(⑥ ) といいます。

3 水のすがたについて、下の [ ] のうち正しいものを○で囲みましょう。

右の図のように、かわいたよう器に氷水を入れてふたをしたら、よう器の外側に水てきがついた。

氷水を入れたよう器

1 よう器の外側についた水てきは、〔⑦ 空気中・よう器の中〕にあったものです。

2 よう器の外側に水てきがついたのは、⑦にあった

〔⑧ 水じょう気・水〕が氷水に冷やされて

〔⑨ 水じょう気・水〕にすがたを変えたからです。

3 よう器の外に水てきがついた理由と、同じ理由で起こるのは、

〔⑩ まどガラスの内側に水てきがつく・せんたくものがかわく〕ことです。



水は、自然の中でいろいろなすがたに変わるね。  
雪や水も、水がすがたを変えたものだよ。



.....キリトリ.....

〈答え〉 1 ① 地面 ② 空気 ③ 午後2時

2 ④ 無くなる ⑤ 水じょう気 ⑥ じょう発

3 ⑦ 空気中 ⑧ 水じょう気 ⑨ 水 ⑩ まどガラスの内側に水てきがつく